

僕はアンドレアスと申します。オスロ大学日本語科^かの一年生です。今日は僕がどうして、日本に興味^{きょうみ}をもったかをお話ししようと思います。

僕がはじめて日本のフィクションを読んだのは、十さいのころでした。

友だちのお兄さんからドラゴンボールと言うまんがをかりました。

それは前に読んだどの本よりおもしろくて、かっこよかったです。

それに、まんがには絵^えがあったので、読むのが本よりもっと楽し^{たの}しかったです。

でもそのころ僕はもちろん、日本語ができませんでしたから、まんがは英語^{えいご}で読みました。

ドラゴンボールが本当^{ほんとう}におもしろかったので、それから僕はネットで日本のまんがをしらべはじめました。

それから僕はまんがをたくさん読みました。

さらに、はじめてライトノベルという本も買いました。

ライトノベルというのは、ふつうの本よりみじかくて、さしえが入っている本のことです。

そしてふつうは二百ページぐらいのものです。

そのころ僕はまだ英語^{えいご}で読んでいましたが、英語^{えいご}のほんやくには日本語の単語^{たんご}が少し出てきました。

たとえば「さん」や「先輩^{せんぱい}」という単語^{たんご}やけいごです。

「さん」や「先輩^{せんぱい}」の意味^{いみ}がよく分からなかったので、僕はネットで、調べ^{しら}てみました。

またノルウェー語にはけいごはぜんぜんないので、興味^{きょうみ}をもったのです。

それからこんどはまんがではなくて日本語について、色々なことを調べ^{しら}ました。

特に僕はけいごや漢字^{かんじ}に興味^{きょうみ}をもちました。

そして、ある時ネットでライトノベルのほんやくかに会いました。

その人は僕にほんやくについて、たくさんおしえてくれました。

それで僕もほんやくかになりたいと思って、自分で日本語を勉強してみました。

でもすぐにそれはとてもむずかしいとわかって、僕はオスロ大学に入って、日本語を勉強することにしました。

そういうわけで、僕が日本語を勉強しているの理由は、ほんやくかになりたいからなのです。

たくさんまんがやライトノベルを読んだおかげで、僕は日本語に興味をもち、ネットで日本語を調べてみました。

そして、僕はライトノベルのほんやくかに会いました。

そのほんやくかは今、僕の友だちです。

僕はしょうらいに、その友だちがつとめている会社で働きたいです。

でも、もっとむずかしい日本文学をほんやくするのも面白いかもしれないので、それもいつかしてみたいです。

もちろんその前に、僕は日本語がもっと上手になればいけません。

だからこれから数年は日本語をいっしょうけんめい勉強しようと思っています。ごせいちょうありがとうございました。